

試行錯誤

升島 努

早くも、講座を担当し始めて、6年が過ぎようとしています。その間、色々と失敗ばかりしてきた様な気がするのです。でも、その中で、この教室を通り抜け、良きにつけ、悪しきにつけ、何かを感じて下さっている方があるなら、まだ少し救われそうに思います。それにしても、月並みですが、本当に年月は早く通り過ぎて行くものですね。

現在、教室は、ビデオ顕微分析が主流、そして、他に新分離法や、アロマセラピーなど、色々な位置づけのテーマが走っています。もう、ビデオ顕微鏡には、飽きた等と言ったら、ひんしゆくを買うかもしれませんね。でも、今のレベルのモノには、本当に飽きてしまっている。こんなレベルでは、とてもじゃないが、自分の求めているモノとは、違いすぎると思うのです。そう言う意味では、本当にダメだと思います。学会では、ようやく、私たちの研究を認識して戴ける様になってきました。それだけに、生体を扱う難しさもあるとは思いますが、この辺で、大変革をしたいと思っています。

今年は、自分も経験のないことが色々ありました。職員全員が、科研費を頂いたこと、初めて特許で僅かな僅かなお金が貰えたこと、マッキントッシュ（パソコン）嫌いが、これをこよなく使い、愛す様になったこと、学科に電子メールの為にネットワークを作ろうと言い（お陰で、学科では、“電子会議”なるものが出来るようになりました。教授間での会話も電子メールを良く使います、居なくてもいいので）、それが高じて、マルチメディアの世話役をむきになって買って出て、職員皆に迷惑をかけたこと、広島大学の広報ビデオを自分が作る事になったこと等等、段々雑用（を半分買って）で、周囲が賑やかになって来ました。やれやれ、この点は、相変わらずです。

今、薬学科も将来の6年制への移行に向けて、医療薬学大学院コースの検討に入っており、先日皆様のお手元へアンケート調査が参ったと思います。実は、これも、委員長役の僕の委員会でも、答申したものです。すみません。

私たちは、医療現場に立てる薬剤師教育を真剣に考え、全国に余り例のない形の新课程を申請する気です。自分が中心になってやる限りは、月並みで形だけのものは、はなから考えませんでした。医学部内に学科として存在させて戴いている、我々はそれだけで、優位に立っていると思っています。来年になって、色々な試行を行うかも知れませんが、その時はよろしくご協力下さい。また、今後の学科の動きにも注目して下さいね。

さて、この様にして、時が過ぎて行きます。

自分を取り戻そうと始めたフルート、今年は、張り込んで銀の笛を買いました。なにせ、腕が（いや口が）、銅以下ですので、思ったように上達はしません、でも、貧乏性ですね、とても大切にしています。自分の宝物の一つです。他にも、宝物が沢山ありますが、それは、皆さんには分かって貰えない、そんな宝物です。でも、これもとても大事にしています。しかし、何よりも大きな宝は、こうして、たまたま、同じところで過ごした、学生、職員の方達とのふれあいの歴史かも知れません。

昨年暮れに、E m a r a 君の里、エジプトに行きました。活力のある国だと思いましたが、その裏腹にある、生活の厳しさ、社会資本の貧しさを少し気の毒に思いました。丁度、戦後の日本の様な（と言ってもテレビでしか見たことがないのですが）錯覚を覚えました（エマラごめんね）。如何に国の富む事が、大切な事か、ここに来て、思い知らされ、日本では、当たり前のような事、空気の様になっていることのありがたさを思い知りました。

しかし、皮肉なものです、その良い空気の為に、日本では、次を担う世代の人達が、今、自分のやるべきことを見失いかけている様な気がしてならないのです。日本は、今、実は厳しい時代に居るのではと思います。不景気とかでなく、将来への日本の資産作りが、不景気や空洞化にばかり目を奪われて、なされていないのです。否、不景気や空洞化は、その警鐘かも知れません。

あなたが、何をして生きるかを考える以前に、日本は、これから、何を資産に生きて行くか、皆さん、考えられた事ありますか？ 実は大変な事なのです。だって、そのあなたが、”生きて行ける基盤”が、そこに正に横たわっているからです。その資産の大きな一つが、実は、あなた方自身なのではないでしょうか。

そういう意味では、教室がこれから展開する研究自身も、人類が将来を切り開くに役立つものであれば、その一つ。そんな仕事のできる、教室であり続けたいと思います。

ともあれ、教室は、これからも、教室自身や、世界を見失うことなく、進んでいけるようにと、願っています。

To Dr. Vasquez(Panama) & Dr, Emara(Egypt):

It is so nice to learn that you all are doing quite well. It is nothing better than your letters which say that you are establishing you by your all efforts. When I watch you, I feel I can seek the way how to support you anyhow, but we have poor power for it and you are so far away. For example, when I can find a chance to invite you again to comeback to Japan for further discussion, I would be so glad. Please send the current publication list and your C.B. every year, in order to apply for the funding program for this. I will make efforts for these, however, please don't expect too much. Please accept this idea, only as my dream at this stage. Anytime, in anycase, when you need some help to our lab., please send a FAX. It is our desire to be close to you anytime to be something nice for you. We will do as much as possible when you need something to us. Life is tough, however, the dream will come true on your hand with sweat. Please give my best regards to your wife and family.

Sincerely yours, T.M.

1994年11月2日 記